

斜里町

家庭学習の手引き

◆ 家族の皆様へ ◆

斜里町では、家庭学習を「宿題」と「自主学習」と捉えています。

この手引には、家族の皆様へのお願いも載せています。

ぜひ、お子さんと一緒にお読みください。

◆共感の「あいうえお」◆

「あ」…「ありがとう」

「い」…「いいね」

「う」…「うれしいな」

「え」…「えらいね」

「お」…「おもしろいね」

(令和6年度 斜里町教育課程検討委員会)



斜里っ子 学習のきまり



お こえ おきな声で みんなに あいさつ

じ まも せき かんを 守って 席につこう

ろ せい っかー つくえは いつも整とん

わ がくしゅう すれちゃいけない 学習じゅんぴ

し き っかり 聞こう しせいよく

おじろわしは
斜里っ子の学びを
いつも見守っています

1・2年生の学び

目標時間
1年生 = 10分
2年生 = 20分

★テレビやゲームを消しましょう。

①鉛筆を正しく持ちましょう。

②教科書をすらすら読みましょう。

③教科書の文をきれいにノートに写しましょう。

④「とめる」「はねる」「はらう」に気をつけて文字を正しく書きましょう。

⑤教科書の問題を正しくできるように練習しましょう。

(ノート・紙ドリル・デジタルドリルなど)

⑥まちがった問題をもう一度練習しましょう。

⑦読書をしたり、日記を書いたりしましょう。

家族のみなさまへ

「なんでも知りたい」「できるようになりたい」という気持ちでいっぱいこの時期です。家庭学習の習慣づくりには、全面的に家族の手助けが必要です。

以下のことをお願いします。

○机上の整頓、机に向かう習慣づくり。持ち物、宿題の確認。

○ほめる、はげますによる学習の見届け、継続。

○時計の読み方、四則計算(＋、－、×)の基礎の徹底。

★学習用端末(クロームブック)の使用可能時間★

1・2年生 = 5:30 ~ 20:00

3・4年生の学び

目標時間

3年生 = 30分

4年生 = 40分

★テレビやゲームを消しましょう。

①わからない問題やまちがった問題は、**直し**しましょう。

②インターネットや辞典、地図帳を使って自分で調べてみましょう。

③小数、分数の問題、前の学年で習った問題に、**くり返し**取り組みましょう。

(ノート・紙ドリル・デジタルドリルなど)

④文字をていねいに書いたり、ノートをきれいにまとめたりしましょう。

⑤いろいろな種類の本を読んだり、新聞を読んで感想をまとめたりしましょう。

⑥学校であった出来事を家族の人にたくさん話しましょう。

家族のみなさまへ

自立心が芽生える時期です。「自分ならできる!」「挑戦したい!」
という気持ちで一杯です。学習に自信をもたせてください。

以下のことをお願いします。

○自分で調べる取組の推進。*インターネット、辞典、地図帳

○四則計算(＋、－、×、÷)などの基礎・基本の徹底。

○英語の音声に慣れ親しむ活動や英語表現の日常化。

○地域の体験活動(文化・産業・自然)に参加しよう。

★学習用端末(クロームブック)の使用可能時間★

3年生=5:30~20:00

4年生=5:30~21:30

5・6年生の学び

目標時間
5年生 = 50分
6年生 = 60分

- ★時間を確保し、集中できる環境をつくりましょう。
- ①授業で習ったことを、復習に役立つようにノートや端末にまとめましょう。
 - ②家で取り組んだ学習を担当の先生に見せましょう。
 - ③インターネットや辞典、地図帳を使って自分で調べてみましょう。
 - ④考えたことや調べたことをわかりやすくまとめ、家族や友達に伝えましょう。(ノート・スライド機能・動画編集)
 - ⑤ワークブックや問題集に繰り返し取り組みましょう。
分からない問題は、前の学年の問題からやってみましょう。
(ノート・紙ドリル・デジタルドリル)
 - ⑥テストに向けて学び直しを心がけ、発展学習に取り組みましょう。
 - ⑦詩や短文、俳句、短歌を暗唱しましょう。

家族のみなさまへ

少年団活動や習い事で忙しい中、時間を工夫して学習することが大切です。中学生になることを見据えて、学習計画を立て、宿題の他に苦手を補う学習などに取り組ませてください。

以下のことをお願いします。

- 学習に集中する環境を自分で整えられるような配慮。
- 行事や授業についての話題作りと学習に対する意識が高まるような配慮。
- 努力を認め、苦手な部分を共に考える励ましと言葉がけ。

★学習用端末（クロームブック）の使用可能時間★

5・6年生 = 5 : 30 ~ 21 : 30

中学生の学び

目標時間
70～90分

★スマホやパソコン、ゲームに気をとられない環境を自分で整えましょう。

①基礎知識や公式、文法は確実に暗記し、別日に繰り返し確認しましょう。
暗記したことは1時間後に56%、1日後に74%忘れます。

※エビングハウスの忘却曲線より

②資料を正確に読み取り、自分の考えをまとめて書き、理由や根拠が明確に述べられるようにしましょう。

③授業で学習したことを整理し、基礎または応用・発展問題に取り組みましょう。

④毎日、予習・復習に取り組み、テストに向けて計画的に学習しましょう。

分からない問題は、小学校や前の学年の問題からやってみましょう。

(ノート・プリント・デジタルドリル)

家族のみなさまへ

将来に向けて夢や希望を持つとともに、部活動や友人関係、趣味の広がりによって学習に集中できない要因も身近に存在します。

中学卒業時の進路選択や自分の適性を家族と共に考え、学習する意義を共有するよう家庭の支援が必要です。

以下のことをお願いします。

○安定した生活リズムの中で、決まった時間と場所で学習に集中する環境づくり

○自己肯定感、自己有用感を高められるよう、子どもの成長に寄り添う共感的なコミュニケーション。

★学習用端末（クロームブック）の使用可能時間★

中学生（7～9年生）＝5：30～23：00

自主学習のアイデア

紙・鉛筆・ペンを使う方法や、クロームブックを使う方法があります。
自分にとってどちらの方法が良いか考えて取り組みましょう。

- 漢字の練習 □言葉の意味調べ □文作り
- 読書 □本の感想を書く □音読練習 □文章を書き写す
- 日記 □詩・短歌・俳句 □文字数を決めてまとめる □新聞を読んでまとめる
- 計算練習 □文章題作り □九九練習 □100マス計算
- 学習した内容をまとめる（ノート、新聞、ポスター）

→Google スライド、ロイロノート、パドレット等で編集する方法もあります。

- 学習の振り返り（わかったこと・疑問点・感想等）

※文字数も決めると良いです。

- 都道府県の暗記 □地図記号 □北方領土調べ □特産物調べ □郷土調べ
- 歴史人物調べ □アイヌ文化・歴史調べ □学習の方法を調べる
- 実験のまとめ □鍵盤ハーモニカ・リコーダーの練習
- 鉄棒・マットの練習 □物作り・まとめ □料理・まとめ

→お手本動画を見て、技に挑戦する方法もあります。

- タイピング練習

★タイピング速度の目標★

- 2年生…1分間に10文字（音声・手書き・キーボード）
- 3・4年生… // 20文字（キーボード）
- 5・6年生… // 30文字（ // ）

- 中学1～2（7～8）年生…10分間に350文字（キーボードで正確に）
- 中学3（9）年生 …10分間に400文字（ // ）

この他にもいろいろな自主学習ができます。自分で考えて取り組みましょう。
（友達の自主学習で「いいな」と思うものがあたらやってみましょう。）